

総務経済
常任委員会

6月5日開催

▼各常任委員会での質疑の主な内容は次の通りです。

◎総務課所管

Q 一般会計補正予算の過疎対策事業債240万円は何のための事業費か。
A 井戸掘削事業補助金申請件数が、当初より4件増加見込となったための事業費である。

Q 女性消防クラブの活動が理解できないとの話を聞く。
A コロナ禍以降活動が縮小している。応急救命講習や初期消火訓練は実施していきたい。今後の活動については、4役と相談し活動を決めていきたい。

Q 平日の日に火災が発生した場合に出動できる団員数と、出動可能班数は58人、出動可能班

数は14班である。
Q 消防団から、「団員のなり手が少ない。班編成について検討してほしい」との要望がある。
A 令和7年度は前年度から2名の増加、新入団員は9名であった。班編成については、団員から話をいただいている。村と消防団幹部で検討していきたい。

◎企画商工課所管

Q 特産物、農産物の生産者への支援をどのように行っていくのか。
A 6次化商品開発推進協議会の中で、道の駅に必要な生産性の向上や所得の向上、及び加工品の展開や販路拡大についても協議している。

Q 現状課題としてある農産物や加工品の出荷量低下に対して、今から取り組みを行うべく必要があるのでは。
A 現在、6次化商品開発推進協議会の中

で検討を行っている。
Q 道の駅を移転する場合に、現在の道の駅跡地利用について検討しているのか。
A 現在の道の駅の利活用については、既に内部で検討している。
Q 規格外の農産物に關しても加工等を利用して生産者の維持支援につなげていく必要がある。
A 規格外の農産物に關しては、加工品等への検討をしていく。
Q 住宅取壊しに対する補助金交付は住民生活への支援や空き家対策に繋がり、住環境の向上になると思う。
A 私有財産等の解体費のみの公費負担は難しいと判断をしている。
Q 以前にジュピアランドのスカイカフェの階段幅が広いため、改善するよう伝えたがその後検討を行ったか。
A 荷物の搬入に影響があるため、取り外

し可能な手すりの設置を検討している。

◎産業建設課所管
Q 橋の点検を、各行政区に毎年依頼し実施しているが、その結果についてフィードバック等を行わないのか。
A 点検により報告を受けた橋の補修作業等を実施し、各行政区長に報告している。

◎健康福祉課所管
Q 令和6年度の出生数は。
A 令和6年1月から12月までの出生数は17人である。
Q 要介護3から5までの人数は。
A 令和7年5月末現在で125人である。
Q 来年度から健診の受診申し込みについて、WEB予約になるということだが、保健推進員制度を廃止するという意味で良いのか。
A 令和8年度以降は委嘱しないため制度の廃止になると思う。

◎住民課所管
Q マイナ保険証として登録されているのか分からないという人がいる。確認することはできるのか。
A 本年度の保険証更新の通知や窓口で、保険証の登録確認ができる。

◎教育課所管
Q オージオメーター(聴力測定器)の用途は。また、一般村民でも使用可能か。
A 就学児健診と学校の健診で使用している。また、設定を変更することで大人も使用可能である。
Q こども園にロボット芝刈り機を導入するが管理方法はどのように。
A ロボット芝刈り機は夜の作業も可能であるため、子どもたちが園庭で遊ぶ日中を避けることも想定し導入するもの。フェンスで囲われているが、侵入の懸念は



◎村道逆水論田線の道路工事について、令和7年度は実施しないのか。
A 当該工事を実施するため補助内示額が得られなかったため、本年度実施予定はない。今後、国の補正予算等の動向を見ながら対応する。

(要望)
▼補聴器の補助制度について、10くらい

自治体が始まっている。東京では23区全部で補助がある。高齢になり耳が遠くなったという人は認知症の発症リスクが高い。難聴が理由で認知症になるといふことは避けてほしいので、早く制度化してほしい。

Q パークゴルフ場の張り芝はコースだけと認識していたが、周りは雑草を刈り込んで対応するのか。

A 場内（コース外含む）には芝の種を撒いており、補修しながら全体的にきれいな状況で使えるよう整備したい。

Q 学校統合委員会について、現在統合の有無を検討している段階と捉えているが、要綱を読むと統合を前提にした委員会に見える。

A 要綱自体は平成23年の小学校統合に策定されたもの。統合の基本計画にある統合小学校、統合中学校の着地点は設けてある。

Q 小中一貫校を作る話もあったが、敷地の関係で同じ場所には作らず、小中一貫校を目指すとする。当時の教育長は言っていた。校舎の増設や新設では趣旨や予算が違ってくると思う。小中一貫校を目指すので

あれば、今の校庭に増築する方法もあるのでは。

A グラウンドに建てるのが開発行為等の法的に可能かを、調査しないと判らない部分もあり、調査結果を見て確認したい。（要望）

▼テニス場に観客席がなく、大きな大会になると来場者は居場所がなく土手に上がって見ているので、土留めの施行を兼ね観客席設置を要望する。

文教厚生
常任委員会

◎総務課所管

Q 指定金融機関の公金不適切処理の件に関連し、村では公金収納システムの導入を考えているか。

A 公金不適切処理の問題については今後検討を重ね、早ければ今年度中に予算化したい。
なお、総務課と出納室で検討し決定し

ていくことになるが、出納室からは他町村の取り組み状況を確認し、検討したいと聞いている。



『石川町役場内の収納システムを視察し、感想等を伺いました』
石川町では、令和2年に公金収納システムを2台導入し、収納金額や釣り銭の間違いがなくなり、集計時間も短縮されたとのこと。

◎企画商工課所管

Q 道の駅移転拡張に伴い、民間テナントの参入は検討しているか。

A チャレンジショップやセレクトショップ等の併設、及び防災道の駅に関する部分も考慮しながら事業内容を検討していく。

Q 道の駅移転候補地は既に構想にあるのか。

A 国道49号沿線の新田前地区、中根地区側を想定しているが、今後の検討委員会等で選定していく。

◎産業建設課所管

Q 経営所得安定対策交付金事業の申請件数が減少しているが、今後増える可能性はあるのか。

A 備蓄米から主食用米に移行した方が多くなつたため、今後増える可能性はないと思われる。

Q 以前は用排水路整備事業というものがあつたが、今後は事業を行う考えはあるのか。

A 国の農業支援策の予算が、今後地方に対し示された際には積極的に活用し整備を進めていく。
Q 村営住宅の収納スペースとして倉庫を作ることは可能か。

A 以前も類似した要望があり対応したケースがある。具体的な住宅などがあれば、今後対応を検討する。

◎健康福祉課所管

Q 不妊治療費助成事業補助金は全く支出していないが、申請がなかったというところか。

A 不妊治療費が医療として保険適用になつたため支出がなかった。村の補助金は、医療にも県の補助金にも該当にならない方を助けるために創設した制度である。

◎教育課所管

Q 野球場とテニスコートの銅線の盗難が懸念される。

A 野球場とテニスコート場に機械警備は設置しておらず、ハレスコの管理人も21時までの勤務のため、以降の管理はできていない。
テニスコート場側にカメラを向けて設置してあるが、何ら

かの対策が必要と考えている。

Q 廃校になつた学校を視察したところ、歴史的資料が放置されている状態にある。各校の歴史を考慮展示できる施設は必要と考える。

A 蓬田小、小平小にも沢山の資料があり、将来に繋げていく物であると思うので、今後検討していきたい。

Q スクールバスに相應の費用を費やしているのだから、コースの見直しや乗降場所の見直しの間隔を3年毎ではなく、毎年見直すべきと思う。

A 毎年子ども的人数は変動するので、柔軟に考えたい。
Q A L T（外国語指導助手）の増員は考えられるか。
A A L Tは現在1名であるが、それぞれの学校で一生懸命対応しており評判も良い。予算の関係もあるので検討事項として